

<4歳児 10月>

カブトムシの土をきれいにしよう！



2学期から学級で飼育しているカブトムシの幼虫。毎日霧吹きを掛けたり、大きくなっているかなと土をひっくり返したりして成長を見守ってきました。

卵から幼虫へと少しずつ成長し、大きくなってきた10月、土の中にうんちが混ざっていることに気が付きました。「取ってあげないと！」と思ったけれど、土の中に転々とたくさんあるうんち。「どうやってとったらいいのかな」「こんなにたくさんあるし」と悩んでいました。教師が手でつまんで取っていると、一人の子が「あ！年長組さんが教えてくれたやつがいいよ！」と叫んで園庭へ飛び出して行きました。戻ってくると手に持っていたのは砂場遊具のふるいとバケツ。飼育ケースの土をふるいにかけてうんちを取り除くことに大成功しました！

年長組に教えてもらった仕組みを、ぱっとひらめいて目の前の出来事にあてはめられたこと、仕組みを理解していたことに驚くとともに、成長をうれしく感じました。

港区立青南幼稚園 「自然って面白い！子どもって面白い！」